

事務事業評価シート

(H.30)No.	2053	(H.29)No.	2053
-----------	------	-----------	------

事務事業名	子ども医療助成事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
市民部	保険年金室	中山 正己	

会計区分	事業コード	191001
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 民生費	児童医療助成事業	
項 児童福祉費	(小事業名)	
目 児童福祉総務費	子ども医療助成事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	1	支え合い健康でいきいきと暮らせるまち
	基本施策	3	地域福祉の充実
	施策	3	子ども・子育て支援
重点プロジェクト	2.若者定住促進プロジェクト		

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
<p>中学3年生までの医療費を助成することにより、子どもをもつ家庭の子育てを支援します。</p>
事業内容
<p>0から15歳までの子どもにかかる、通院・入院の保険診療自己負担相当額を助成します。 ※平成30年4月から、未就学児童が本市又は、伊賀市の区域内にある保険医療機関で医療を受けた場合における医療費について、現物給付方式を導入し、窓口負担をなくします。現物給付の医療費の請求と支払は市と審査支払機関の間で行います。</p>

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.29年度(事業量・取組実績)		H.30年度(事業量・取組計画)	
	① 子どもの自己負担医療費助成 (県補助対象分92,214件、市上乗せ負担分13,224件) ・証明手数料(103,288件)			・子どもの自己負担医療費助成 (県補助対象分94,590件、市上乗せ負担分18,370件) ・証明手数料(65,560件)

	H.31年度(事業計画)	H.32年度(事業計画)	H.33年度(事業計画)
	・子どもの自己負担医療費助成 ・証明手数料	・子どもの自己負担医療費助成 ・証明手数料	・子どもの自己負担医療費助成 ・証明手数料

	H.29年度(決算見込)		H.30年度(作成時予算額)		H.31年度(計画予算)	H.32年度(計画予算)	H.33年度(計画予算)
	H.28繰越分	H.29現年分	H.29繰越分	H.30現年分			
①直接事業費		217,615千円		219,484千円	219,484千円	219,484千円	219,484千円
内訳(千円)	国・県支出金	93,133		91,614	91,614	91,614	91,614
	地方債						
	その他(繰入金)	7,795		8,000			
	一般財源	0	116,687	0	119,870	127,870	127,870
人工数	職員	0.60人		0.60人	0.60人	0.60人	0.60人
	臨時職員等	1.10人		1.10人	1.10人	1.10人	1.10人
②概算人件費	0千円	6,420千円	0千円	6,420千円	6,420千円	6,420千円	6,420千円
①+②総事業費	0千円	224,035千円	0千円	225,904千円	225,904千円	225,904千円	225,904千円

4. 担当室による事務事業の点検

考察(H.29年度の取組評価、課題、施策への貢献、市民との協働など)
< 記載省略 > 点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)のため

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合(予定含む)、休止(予定含む)、廃止(予定含む)、事業完了(予定含む)	<input type="checkbox"/>
今後の対応方針(課題解決への取組内容、具体的な見直し内容、継続の理由等)	6. 事務事業の取組に関する市の計画
< 記載省略 > 点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)のため	<input type="checkbox"/>